

第60回高校生協通常総代会が開催されました



あいさつする細尾理事長

去る6月4日、長野県高校教育会館にて2019年度通常総代会が開催されました。

本総代会の総代定数は102名で、出席総代37名、書面議決権行使34名、委任状3名の合計出席者数74名で成立し、2018年度事業報告及び決算書ならびに剰余金処分案、2019年度事業計画及び収支計画他の全議案が圧倒的多数で採択されました。

総代会の冒頭で、竹内暢税理士に「消費税増税と私たちの暮らし」と題する講演を行っていただき、消費税のしく

みや問題点、予定されている消費税増税が私たちの暮らしに及ぼす影響についてお話し頂きました。

2018年度事業報告では、組織活動として新採者や講師など若年者の生協加入をすすめ一定の前進を果たしたが、未利用退職組合員の脱退整理を本格的に行ったため、期末では組合員数、出資金ともに前年より減少したこと、供給事業活動では書籍割引率のアップにより書店供給が回復するとともに、農民連との産直事業も通年の取組みとして安定的に供給を増やした結果、供給高はほぼ前年を回復し、ガソリンカードや引越しなどの手数料事業で増収したため、経常剰余は予算を大きく上回ったことが報告されました。剰余金処分は、昨年と同様に、利用割戻しは行わず、3月末出資金残高の1.0%を配当し出資金残高に上乘せすることが提案・承認されました。

また、2019年度事業計画の重点課題として、①書籍供給のさらなる促進を図るため1.0%割引月を新設する、②農民連との産直農産物提携事業を通年で取組む、③引越しあっせん、ハウジングサービスを充実・強化することなどについて提案・承認されました。

さらに、共済・保険活動では、グループ保険「きずな」の年2回募集を定着させるとともに、加入後の日常的な相談体制を充実させるために保険会社担当者の学校配置を一部地域から開始すること、懸案の「かんぽ生命」団体設置を年度内に実現すること等の方針が承認されました（裏面に2019年度の主な取り組み）。

採択された2018年度決算概要と剰余金処分は下記のとおりです。



竹内暢税理士

<貸借対照表> ☆ 資産合計 189,288 千円（うち純資産 83,500 千円）

<損益計算書> ☆ 事業総剰余金 36,316 千円 ☆ 事業経費 34,646 千円

☆ 経常剰余金 2,322 千円

<剰余金処分> ☆ 当期末処分剰余金 2,441 千円



**剰余金処分として
出資金の1%を
7月10日に配当します！
マイページサービスで
出資金残高をご確認下さい！**

1	法定準備金	300,000 円
2	任意積立金	1,000,000 円
3	出資配当金	607,590 円 (配当率 1.0%)
4	次期繰越金	534,007 円

<2019年度 高校生協の主な取り組み>



書店割引

生協指定書店にて給与引きで本を買くと、5%割引になります(昨年10月から)。本年度は、消費税10%増税対抗キャンペーンとして、割引が10%になる月を設けます!



ガソリンカード

全国学校生協提携カード(エネオス、出光、コスモ)は、全国统一価格でお得です(毎月2回変更)。EMGカード(エッソ・モバイル・ゼネラル)の窓口取扱は本年3月で終了しました。



グループ保険「きずな」

春募集(4-6月)と秋募集(12月)の年2回募集を定着させます。相談体制を整え、明治安田生命の学校担当者を配置します(今年は長野市内、松本市内)。



かんぽ生命

生保各社の給与引き団体を増設します。懸案である「かんぽ生命」の団体を年度内に設置します。保険料を給与引きにするだけで、現在の保険料は1%以上安くなります。

6月
サクランボ
中止は残念!!



農民連産直

農民連産直「秋の恵み」は今年で10周年。「フルーツ王国長野」の企画も通年で好評です。6月のサクランボ「佐藤錦と紅秀峰」は、霜害で中止となりました。また来年にご期待下さい。



引越し

現在、日本通運、中越運送、引越し本舗3社で年度末異動の引越しに対応しています。引越し価格の安定とサービス向上のため、提携業者の拡大を目指します。



洋服の青山・AOKI

青山、AOKIの学校生協提携チラシを年4回以上配布します。チラシの割引クーポンは、店頭で10%+α割引となります(半額もあり)。さらに、誕生日割引等も加算されます。



ハウジングサービス

現在、一条工務店、住友林業、ダイワハウス、パナホーム、トヨタホームと提携しており、住宅建築費用は2~3%の組合員割引があります。本年度は、ハウジングセミナーを開催する予定です。